

令和5年度

資料 1

社会教育課

上半期

社会教育事業報告

郷土資料館

読書推進課

恵庭市教育委員会

－ 目 次 －

1. 社会教育課

(1) 家庭教育	P. 1
(2) 青少年教育	P. 1
(3) 成人教育	P. 4
(4) 高齢者教育	P. 5
(5) 女性活動支援	P. 7
(6) 地域教育	P. 7
(7) 文化振興	P. 9
(8) 公民館	P. 1 0
(9) かしわのもり	P. 1 1

2. 読書推進課

(1) 読書推進	P. 1 4
----------	--------

3. 郷土資料館

(1) 郷土資料館	P. 2 0
-----------	--------

【社会教育課】

領域：家庭教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	家庭教育支援事業 * 学びカフェ推進事業	4月16日 5月18日 6月16日 7月20日 8月20日 9月1日 9月20日	まちづくりスポット恵み野 はなふる まちづくりスポット恵み野 はなふる まちづくりスポット恵み野 はなふる まちづくりスポット恵み野	67名・大人と子ども (前年度61名・大人と子ども)	家庭教育ナビゲーターが中心となり、子育てや家事など様々な話題で交流を行いながら、緩やかな学びあいの場「はびナビカフェ あたしん家」を実施し、市内の保護者すべてが学びの機会に触れることができる環境を整備。 4月16日「消しゴムはんこ作り」 5月18日「つながりサポート女性支援事業『女性による女性のための居場所づくり』」 6月16日「フリ子の会(フリーランスな子にフリまわされている(笑)親の会)」 7月20日「つながりサポート女性支援事業『女性による女性のための居場所づくり』・けしごむハンコ作りしながらほっとひと息」 8月20日「フリ子の会(フリーランスな子にフリまわされている(笑)親の会)」 9月1日「つながりサポート女性支援事業『女性による女性のための居場所づくり』・子育て」 9月20日「幼稚園情報交換会」	3	[主催] えにわはびナビネット ワーク [支援] 社会教育課 [協力] NPO法人 まちづくりス ポット恵み野 NPO法人 おはな

領域：青少年教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	少年の主張中学校大会	5月23日	柏陽中学校 (R5年度中文連事務局校)	市内中学校各1名(5校)	青少年が日常生活の中で体験し考えている事柄を広く発表する機会を設けることで、青少年の自我形成を助長するとともに、あわせて青少年の健全育成に対する市民の理解を深める契機となることを目指します。 表彰：最優秀賞1名、優秀賞4名 最優秀賞 吉田有李さん 恵明中学校3年 「ダメージジーンズに惹かれた私」 ※石狩地区大会 優秀賞	17	[主管] 中学校文化連盟 [審査員] 教育委員会教育長 青少年育成市民の会会長 校長会会長 教育研究協議会会長 中学校文化連盟会長

継続	えにわっ子ジュニアセミナー 2023（前期）	8月11日 ～13日	国立日高青少年自然の家	市内小学5年生～中学1年生 21名 (前年度27名)	市内小中学生が、レクリエーション活動、野外活動、ボランティア活動など、地域の子どもたちのリーダーとしての役割を担うため、必要な知識や技能、社会性などについて、異年齢との交流、宿泊体験、集団行動を通じて学びます。 恵子連が主体となり、野外活動や、話し合いの手法など、グループワークを通して研鑽します。野外炊飯やその他自然環境によるプログラム、集団生活活動、様々な育成活動に適した日高青少年自然の家を活用しています。 ※スタッフ 市教委2名、恵子連8名（内、つくしの会4名）、講師1名	189	[共催] 恵子連
継続	青少年育成事業 (青少年育成事業補助金)	通年			■青少年・文化振興基金を運用し、申請を受けて、青少年の健全育成に関わる各種事業に対し、審査委員会で審議のうえ、補助金を交付する。 ■交付事業（7月19日審査決定） ・夢道教室2023（(一社)恵庭青年会議所）	6	
継続	子ども会育成連合会支援事業 (恵庭市子ども会育成連合会 運営費補助金)	通年			■各町内会育成部(子ども会)の連合組織である子ども会育成連合会の活動を育成支援することで、青少年健全育成を推進する。 ・啓発、研修活動 ・えにわっ子ジュニアセミナー(共催事業)	588	
継続	青少年育成市民の会支援事業 (恵庭市青少年育成市民の会 運営費補助金)	通年			■青少年健全育成に係る啓発事業、並びに青少年国際交流事業の推進に係る活動を支援する。 ●夏の青少年健全育成強調月間関係(7月) ・知事メッセージを社明運動セレモニーにて市長へ伝達(7/1) ・道青少年健全育成条例に基づく立入調査（7月6日） ●国際交流派遣事業(ニュージーランド・ティマル市)に伴う募金活動の実施(4回)	79	

領域：青少年教育（「恵庭子ども塾」関連）

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	おもしろ理科実験教室	6月10日	恵庭市民会館大会議室	午前子ども26名・小学2～6年生 午後子ども26名・小学2～6年生 (前年度102名)	理科実験を通じて科学に親しみ、「不思議」を子どもが体験することで、探求心や学習意欲を高める。 小学2～6年生対象 ①バスボム(入浴剤)づくり ②スライムづくり ③おたのしみ実験(LEDを使った光通信の模擬実験・ 偏光フィルムを使用した演示作品の紹介)	46	[協力] 千歳科学技術大学理工工 房
新規	親子で学ぶ！こども航空教室	6月17日	恵庭市民会館大会議室	子ども27名・小学1～3年生 保護者20名 合計47名	全国公民館連合会と明治安田生命保険相互会社との共同事業 「地元の『公民館』元気プロジェクト」（北海道公民館協会推薦）における「親子で学ぶ！こども教室（JAL支援）」を活用し、子どもたちが将来の仕事について考えるきっかけの場をつくる。 テーマ「見て、聞いて、知る！ 飛行機の仕組みと空港を支える仕事を知ろう！」	4	[共催] 明治安田生命 日本航空
継続	おいしいお茶をいれてみよう！ ～お茶を学ぶワークショップ～	8月19日	恵庭市民会館大会議室	子ども16名・小学3～6年生 (前年度子ども29名・小学2～6年生)	子どもがあまり触れることが少ない、お茶について、お茶の産地である藤枝市の藤枝茶楽研究部会の中・高校生と、恵庭市内の幼稚園で茶道体験も行っている美しいまちづくり恵庭ネットワークから、栽培方法や効能生態、お茶のいれ方、味わいを学ぶことで、日本人になじみ深いお茶について理解を深める。 ①藤枝茶講座(講師：藤枝茶楽研究部) ・藤枝のお茶の説明、一煎目～三煎目の淹れ方説明・実践 ②抹茶体験(美しいまちづくり恵庭ネットワーク) ・抹茶の説明、茶道体験	21	[協力] 静岡県藤枝市藤枝茶楽研究部 美しいまちづくりネットワーク

継続	えにわ大好き！食の体験ランド	9月30日	北海道文教大学 しみずファーム	子ども23名・小学4～6年生 (前年度子ども17名)	テーマ食材を決め、畑での収穫体験や大学での調理体験、ワークショップを行い、生産者と消費者の繋がりを、地産地消について学習し、食についての理解を深める。 テーマ食材：さつまいも、ハロウィンかぼちゃ ①北海道文教大生による食育クイズ、ワークショップ ②調理体験 ③ルーキーズカンパニーによる農場体験 (さつまいも・ハロウィンかぼちゃ収穫、 農業機械による収穫を見学)	39	[共催] 北海道文教大学 ルーキーズカンパニー
----	----------------	-------	--------------------	-------------------------------	---	----	-------------------------------

領域：成人教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	えにわ学講座(前期)	9月30日	恵庭市内（視察）	29名 (前年度17名)	内容：恵庭の歴史や魅力などを総合的に学ぶ。（前期はバスにより現地をめぐる） テーマ：『恵庭を再発見～記念碑・野外彫刻から』 講師：農学博士、恵庭市文化財保護委員会委員 土屋 武彦氏 コース：開拓記念公園→中恵庭出張所→恵庭神社遙拝所・イザリブト番屋→総合体育館→恵庭駅→ユカンボシ川河畔公園	37	

領域：高齢者教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	長寿大学(大学・大学院) 4～9月(前期分) ※年間20回	4月12日	中ホール	102名	高齢社会にふさわしい学習の機会を拡充し、高齢者が生きがいを見つけ、社会活動に参加し、健康で楽しい生活ができることを目指します。H14年度より大学院を設置。R5年度は、新入生33名・大学院生17名が加わり、学生総数114名(男31名・女83名)により学習を開始した。 ■入学式及び自治会総会 (今年度学生総数 114名で始業 ※内新入生33名、大学院進級生17名)	事業実施中	
		4月26日	中ホール、大会議室	83名	■学年別研修(※学年別ホームルーム) 各学年ごとの交流を深めながら、学年内行事等について話し合った。1年生については、大学事務局が進行を担当し、代表幹事の選出に係わっては、自治会事務局も同席した。そのほかの学年は各学年幹事が担当。		
		5月17日	中ホール	98名 ※オープンカレッジ 5名	全体学習(※市民オープンカレッジ)「認知症予防のために～野菜ソムリエによる野菜と健康講座～」 講師 蔵崎美佳氏(北海道ハイテクノロジー専門学校)		※全体学習を「市民オープンカレッジ」として一般市民に周知
		5月31日	中ホール、大会議室	91名	①一般教養「気軽に登山を楽しむ方法」 講師 荒田康仁氏(TREE LIFE guide & rescue) ②まちづくり「Do-HUG避難所運営訓練」 講師 谷口和三氏(市総務部)		
		6月14日	中ホール、大会議室	92名	①一般教養「食農ライフ～家庭菜園・市民農園で楽しもう～」 講師 木佐和美氏(恵庭市民農園協会) オブザーバー 中野雅章氏(恵庭市民農園協会) ②まちづくり「恵庭公式アプリ『えにわか』を知る～除雪・ゴミ・防災情報～」 講師 川尻智之氏(市企画課)		
		6月21日	市外施設見学	36名	■前期研修旅行 (三笠市立博物館、新桂沢ダム)		

	6月29日	中ホール、大会議室、 恵庭市立図書館	90名	①一般教養「"相続"と"争族"のはなし」【連続講座】 講師 篠原隆仁 氏（明治安田生命） ②高齢生活「在宅医療と介護①」【連続講座】 講師 甲斐昌恵 氏、臼杵愛美 氏（連携センター りんく） ③まちづくり「図書館サービスの紹介と実践」 講師 神百合愛 氏、山田遥希 氏（恵庭市立図書館）		
	7月11日	大会議室、はなふる	83名	①生活文化「ICT化が進んだ未来社会を探る」 講師 由水伸 氏（星槎道都大学） ②まちづくり「花の拠点（はなふる）散策」 講師 佐々木勇希 氏（市花と緑・観光課）		
	7月27日	中ホール、大会議室、 恵庭市立図書館	79名	①一般教養「最適な「MYライフ&エンディング」を考えよう」【連続講座】 講師 松野由季子 氏（明治安田生命） ②高齢生活「在宅医療と介護～人生会議～」【連続講座】 講師 樋口秋緒 氏（恵み野訪問看護ステーション「はあと」） ③まちづくり「図書館サービスの紹介と実践」 講師 神百合愛 氏（恵庭市立図書館）		
	9月6日	中ホール、大会議室	90名	■学年別研修（※学年別ホームルーム） 各学年ごとの交流を深めながら、9月以降の学習プログラムの確認や各種変更事項等について説明を行った。		
	9月20日	中ホール	91名 ※オープンカレッジ 21名	■全体学習（市民オープンカレッジ）「中国の楽器『二胡』とピアノの二重奏」 講師 村元絵美 氏、森敦志 氏（演奏家）		

領域：女性活動支援

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	女性団体活動者研修会	7月5日	市民会館大会議室	26名 (前年度 19名)	■趣旨：明るく健やかな地域社会の確立において、女性の果たす役割は大きく、必要不可欠となっていることから、地域における女性活動の活発化を図るため、広い視野での情報・知識習得の機会を提供する。 テーマ：暑い夏を爽やかに ～アロマの香りとハーブで彩る簡単手ごねせっけん で気分もリフレッシュ～ 講師：douceur+n＊ 鈴木 亜季子 氏 内容：精油による効能を学ぶほか、手ごねせっけん作り。	39	[共催] 恵庭市地域女性連絡会
継続	恵庭市地域女性連絡会支援事業 (恵庭市地域女性連絡会運営 費補助金)	通年			■女性団体の自主的活動を助長し、女性の地位向上に寄与するとともに、連携を深め家庭・地域における女性問題の課題解決に向けた取り組みを支援することで、女性活動の推進強化を図る。	48	

領域：地域教育

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
新規	小学生を対象とした体験事業 (わこまるクラブ)	通年	和光小学校	市内小学校2～6年生	金曜日の午後や休日、長期休業等を利用し、小学生を主な対象とした体験事業を年10回程度開催。多様な体験を通して、大人も子どもも互いに学び合う。 体験学習「びかまる」	0	*まちづくりチャレンジ協働事業 [協働] わこまるクラブ
	*わこまる・ロック	5月20日	北海道文教大学体育館		様々なスポーツの要素を取り入れた障害物リレーを行った。		
	*農業体験①	7月8日	和光小学校		和光小学校の畑にて畝づくりや種植えを行った。		
	*農業体験②	9月9日			農業体験①の時に植えた野菜の収穫と簡単な調理を行った。		
	*びかまる ミニ算数マジック (2年生)	9月15日			算数の知識を活用した体験活動を行った。		

継続	～恵庭市の学校・地域をつなぐ～ コミスクかふえ！（第1回）	6月14日	恵庭市民会館(中ホール)	学校関係者や地域の方々 57名 (前年度79名)	平成29年度から令和3年度までの5ヵ年にて、全小中学校へ学校運営協議会を設置。地域住民や保護者が学校と足並みを揃え、一体となって子どもたちの成長に関わっていく体制づくりに向け、「～恵庭市の学校・地域をつなぐ～コミスクかふえ！」を開催。学校運営に保護者や地域住民が参画することで、子どもや学校、地域が抱える課題の解決を図る。 ①講演：なぜ、今コミュニティ・スクールなのか？ 講師：帯広市学校支援アドバイザー 保前 明美 氏 ②グループトーク	48	[共催] コミスクPLUS (教育委員会・まちづくり 恵み野) [協力] 恵庭市社会教育委員の会議 恵庭市生涯学習推進協議会
	～恵庭市の学校・地域をつなぐ～ コミスクかふえ！（第2回）	7月4日	恵庭市民会館(中ホール)	学校関係者や地域の方々 36名 (前年度50名)	「コミスクの課題を解決する方法を話し合おう」 第1回目の保前明美氏の講演を受け、3つのテーマに分かれてワークショップを行います。 ・テーマ 1.地域コーディネーターを考えよう！ 2.動く組織のつくりかたを考えよう！ 3.仲間を増やすイベントを考えよう！	14	[共催] コミスクPLUS (教育委員会・まちづくり 恵み野) [協力] 恵庭市社会教育委員の会議 恵庭市生涯学習推進協議会
継続	恵庭地区通学合宿	7月28～30日	恵庭小学校	18名・恵庭小学校4～6年生	○家庭をはなれ集団生活を送る中で様々な生活体験活動を中心に地域の大人との顔の見える交流を深めると同時に異学年の友達と交わることによって、自立心・協調性・問題を解決する力・がまんする力を養うきっかけづくりとする。 ○地域の大人で通学合宿を通して同じ学校区の大人同士の交流を図りながら「地域の子どもは、地域の大人が育む」という意識の広がりを進める。 ○地域の組織・団体・個人が繋がり、多様な課題を解決できる地域を目指す。	0	[主催] 恵庭地区通学合宿実行委員会

領域：文化振興

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	文化活動奨励補助金交付事業 (文化活動奨励補助金)	通年			■ 青少年・文化振興基金を運用し、文化事業の健全な発展に資する対象事業に対し、補助金を交付する。なお、補助交付の申請を受けた事業については、文化活動奨励補助金審査委員会で審査する。 ■ 交付事業（8月1日審査） ・夢創館コンサートⅧ（夢創館コンサート実行委員会） ・みんなでアイリッシュコンサート（恵庭ライブミュージック実行委員会） ・OR DOOR 2023（オアドア制作委員会）	500	事業交付予算限度額50万円
継続	文化事業派遣費補助金	通年			■ 青少年・文化振興基金を運用し、全国大会等に派遣又は出する団体や個人に対し、補助金を交付する。	0	事業交付予算限度額10万円
継続	文化団体の育成 (文化芸能・郷土芸能団体)	通年			・文化協会事業費補助金 550,000円（周年事業分増額） ・恵庭すずらん踊り保存会事業費補助金 340,000円（周年事業分増額） ・恵庭岳太鼓保存会事業費補助金 100,000円	990	
継続	文化・芸術共催事業	通年	市民会館大ホール		・村元絵美 Classic Tourism Vol. 2（5月21日） ・邦楽フェスティバル（9月10日）	0	市の役割 ・会場の減免 ・広報活動支援
			夢創館		・Ensemble Spinel 第3回コンサート～木管3重奏の響き～（7月9日） ・「遠い約束～桜の幻影～」空間アート×語り劇（8月9日～12日） ・音楽劇 時空ヲ旅スル音楽会（9月17日～18日）		
継続	えにアート・ギャラリー	4～9月	花の拠点(はなふる) フレスポ恵み野	はなふる展示 1件 ・色鉛筆画花あけびの会	恵庭市内で文化芸術活動に励んでいる方の発表の場並びに、市民が文化芸術作品に触れる場を増やすことを目的に、花の拠点ははなふるの空き時間に一部スペースを借り上げ、発表場所として提供している。	0	
継続	夢創館自主文化事業 * 手作り雑貨マーケット in 夢創館（第6回）	7月16日	夢創館	233名	市内及び近郊の作家による、手作り雑貨のマーケットを例年開催。コロナ禍以降、集客も回復傾向にあり、今後も継続していく意向である。	0	<主催> 夢創館指定管理者 〈島松夢創館倶楽部〉
継続	夢創館連携事業 * いきいき100歳体操	第1・3 月曜日 10時～	夢創館	13回延べ261名（継続中）	座ったままでもできる介護予防の体操であり、公民館や島松支所でも行っていたものを夢創館でも開催し、居場所としての機能もあり、来館者巢の増につながった。	0	<連携> 夢サロン

新規	文化庁「令和4年度第二次補正予算事業 地域における子どもたちの伝統文化の体験事業 ～邦楽をみて・ふれて・楽しむ プロジェクト～ 邦楽フェスティバル	9月10日	恵庭市民会館大ホール他	ワークショップ受講者約65名 鑑賞会来場者約170名	一般社団法人長唄東音会が主催となり、三味線・囃子・長唄・落語が体験できる「邦楽フェスティバル」を開催する。 ①各邦楽の体験ワークショップ ・長唄、三味線、囃子、落語 ②邦楽鑑賞会 ・落語、長唄「夜遊楽」、長唄「素囃子」、長唄「連獅子」	0	<主催> 一般社団法人長唄東音会
----	---	-------	-------------	-------------------------------	---	---	---------------------

領域：公民館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	市民講座	4～9月	社会教育施設等4会場	一般市民 12講座 4会場 166名（前年度173名）	市民の皆さんに、基礎的な知識、技能を身につけていただき、学習を通して学ぶ喜びを味わい、生活に潤いと張りを持ち、講座生相互の触れ合いの中からより豊かな人間性を身につける学習活動を進める。 1回学習時間は2時間程度 毎月2回、年20回開催	1,130	
継続	公民館外国語講座	5～6月	市民会館	一般市民 10名（7名）	英会話基礎講座（前期） 初歩的な日常英会話および英語活動を学ぶ。（小・中学校で習う英語レベル） 5月11日～6月29日 1回の学習時間は、1時間 8回開催	68	
継続	公民館サークル	4～9月	社会教育施設等9会場	一般市民 303名(367名)	市民講座、各種講座での学習成果を継続しながら教養を高め学ぶ喜びを味わい、生活に潤いを持ち、サークル相互の輪を作り豊かな人間性を身に付ける学習活動を進める。 *31サークル	0	自主運営事業
継続 新規	日曜趣味講座 「コーヒー焙煎講座」	9月	公民館	一般市民 17名	平日の講座に参加できない市民に参加の機会をつくり、関心の高い「食」関連の事業を開催し、気軽に受講する。 9月24日(日)	21	
継続	親子ふれあい教室 「親子でクッキング」	6月	公民館	小学生と親 22名（18名）	子どもたちに創作や遊びの技術を学ばせるとともに、作業を通じて親子が触れ合う機会として実施。 6月25日(日)	16	

継続	公民館IT講習事業 パソコン基礎講座	前期 5～6月	公民館	一般市民 23名(前年度19名) 延64名	自前のパソコンで、Word・Excelを使った簡単な文書作成や表計算の仕方などを学ぶ機会とする。 5月10日(水)～6月28日(水) Word講習4回、エクセル講習4回、計8回講習	56	
新規	大学生によるスマホ教室	8月	えにあす	一般市民 7名	スマートフォンの操作がよくわからない人を対象に使い方教室を大学生が行う。 8月27日(日)	27	
継続	公民館文化事業 「みんなで楽しむピアノコンサート」	前期 5月	公民館	一般市民 98名(85名)	①気軽に良質なピアノ演奏を聴くことにより、音楽に対する興味・関心を高め、豊かな情操を養うと共に、芸術文化の振興を図る。 ②ファミリーのふれあいや絆を深める。	47	
	くらしに役立つ健康講座「楽しく学ぶ！認知症予防講座」	8月	市民会館、公民館	一般市民 1回目：10名(19名) 2回目：22名(15名)	認知症の知識を深め、健康的によりよい生活を送るための方策を学ぶ。 1回目：8月22日(火)市民会館 大会議室	4	
新規	その他事業 「みんなで楽しむスポーツ講座」	8月	公民館	市内小学生 22名	軽スポーツを通して、親子・子ども達同士がなかよく触れ合う機会とする。また、障害者スポーツに対する理解を深める。 8月5日(土)	4	

領域：かしわのもり

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
継続	図書貸出	通年	緑のカフェ プレイスペース2 会議室、クラークルーム	4～9月貸出件数62件 (前年度4月～9月貸出件数33件)	〈経過〉 ・平成30年12月から平成31年3月まで試行により図書貸出を実施(H30:48件) ・地域の方々の利用が一定件数あること等から、令和元年4月より(当分の間)貸出を継続実施(R元:85件) ・令和2年度貸出、10月より貸出冊数を2冊から3冊に(R2:40件) ・令和3年度貸出(R3:44件) ・令和4年度貸出(R4:106件) かしわのもり文庫への寄付申込(受付)状況(開設後:個人) H28:5件 H29:17件 H30:16件 R元:8件 R2:8件 R3:14件 R4(4～9月)6件+600冊	0	

継続	展示・情報提供	通年	エントランスホール 掲示版（廊下） 展示コーナー	来館者	・かしわのもりフォトコーナー エントランスホールに、かしわのもりで実施されたイベント、行事等の写真を展示します。 ・展示スペースに限りがあるものの、使用団体からの希望にもこたえていきます。 ・かしわのもり情報コーナー 廊下の壁に設置されている掲示版を活用し、市等及び地域関係団体等から寄せられる啓発ポスターやイベント・行事参加案内等ポスターを掲示し、地域における情報発信の役割を担います（通常、30～40件程度の掲示が可能）。 ・かしわのもり展示コーナー 展示コーナーは、緑のカフェ読書コーナー向いの秋の庭側壁部分とし、照明・ビクチャーレールを設けています。 ・通年展示として、「えにわ芸術文化宅配事業」を活用し、6作品が展示されており、毎年11月に一部作品の入れ替ええます。 ・例年、展示コーナー前は市・民間団体によるパネル展示も開催されている。今後周知を図り、展示コーナーの有効活用を図ります。	0	
継続	四季に合わせたイベントの開催 桜まつり * 五月人形展示	4月16日 ～5月7日	クラークルーム プレイスペース1 会議室	来館者	クラークルーム・会議室に五月人形を展示しました。 緑のカフェにおいても季節に合わせた手作り人形の展示も実施しました。	0	
	* 写真展示		クラークルーム	来館者	エントランスホールに、昨年の開花した桜の写真を展示。	0	
	* 桜の開花鑑賞		春の庭	来館者	桜の開花時期にあわせて、「春の庭」に椅子テーブルを配置し開放、屋上開放、夜間ライトアップを実施しました。	0	
	* 緑のカフェ特別メニュー		クラークルーム	80名(前年度 131名)	飲み物と団子のセットを提供し、春の庭の椅子テーブルを利用可能としました。	0	
	* 抹茶体験		プレイスペース1	111名(前年度 72名)	公民館サークルの協力により、「抹茶体験(有料)」を実施しました。	5	

	*七夕イベント (子どもひろばと共同実施)	7月4日 ～8月7日	クラークルーム 春の庭 エントランスホール	60名	・子どもひろばに参加する子どもたちが手作りした短冊や七夕飾りでクラークルーム内を装飾しました。 ・8月2日シャボン玉遊び、ヨーヨー釣り、輪投げを実施しました。	10	
継続	スマートフォン教室	6月26日	会議室	18名	高齢者等のスマートフォンの使い方がよくわからない人のために実施しました。	0	
継続	親子たいいく	9月25日	スポーツ練習場	12組 託児3名	親子で楽しく体を動かし、子どもの元気や未来を育てる。	0	

【読書推進課】

領域：読書推進

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額	備考
○図書館事業（資料収集・提供）							
継続	<u>1. 資料の収集</u> (1) 図書の収集	通年	全館	蔵書冊数 本館 192,656 (196,337) 恵庭 42,587 (43,770) 島松 32,667 (32,681) 全館 267,910 (272,788)	多様化する市民の資料要求に迅速、的確に対応できるよう新刊図書、雑誌、視聴覚資料、パンフレット、郷土資料、行政資料等を収集保存。		指定管理者実施事業
継続	(2) 雑誌の収集	通年	全館	タイトル数 本館 139 (140) 恵庭 25 (26) 島松 16 (16)			
継続	(3) 視聴覚資料の収集	通年	本館	所蔵数 ビデオテープ 1,717 (1,727) レーザーディスク 484 (485) DVD 526 (512) CD 532 (532)			
継続	(4) その他の資料の収集	通年	全館	通年			
継続	・雑誌スポンサー制度	通年	全館	16件/31誌・企業、個人 (前年度 18件/31誌)	企業や店舗・個人が社会貢献の一環として雑誌を提供する制度。提供雑誌の「最新号」のカバーと雑誌架にスポンサー名を表示、カバーの裏面に会社概要などを周知。		
継続	<u>2. 資料の提供</u> (1) 図書、雑誌の貸出 (2) 予約・リクエストの受付	通年	全館	貸出 249,503冊 (263,927冊) 予約 19,761冊 (21,159冊)	市民の様々なニーズを把握し、資料の提供を行う。		指定管理者実施事業
継続	(3) レファレンスサービス (4) 資料検索及び資料案内	通年	全館	所蔵調査(件) 5,025 (5,705) レファレンス(件) 204 (313) 読書相談(件) 58 (45) 読書案内(件) 135 (87)			
継続	<u>3. 情報提供サービスの推進</u> (1) インターネット及び 各種データベースの利活用	通年		通年	インターネットや各種データベースの活用促進を図り、利用者の嗜好に応じた新着図書情報や過去の貸出記録が管理できる機能を提供する。		指定管理者実施事業
継続	(2) 新着図書情報データ 配信サービスの実施	通年		通年			
継続	(3) 読書履歴管理機能の活用	通年		通年			
継続	<u>4. 電子図書館</u>	通年		1,542冊 (385冊)	インターネットを通じた電子書籍の貸出。		
継続	<u>5. 団体貸出</u>	通年	全館	1,640冊 (2,094冊)	学童クラブ・学校・団体などへの貸出。		
継続	<u>6. 図書宅配サービス</u>	通年	本館	4名17冊・高齢者等 (前年度 3名11冊)	高齢者など図書館来館が困難な市民に対し、図書の貸出や返却を有償で実施する。		

継続	<u>7. ブックステーション</u>	通年	黄金ふれあいセンター 生涯学習施設かしわのもり	貸出 822冊（871冊） 貸出 571冊（834冊）	黄金ブックステーション及びかしわのもりブックステーションの運営。		
○図書館事業（児童サービス）							
継続	<u>1. おはなし広場</u>	通年	本館 恵庭分館 島松分館	34回 205名・乳児から児童（前年度 196名） 10回 58名・乳児から児童（前年度60名） 12回 67名・乳児から児童（前年度 82名）	児童奉仕活動の基本的な事業として、絵本の読み聞かせ、紙芝居等を実演。市内の読み聞かせサークルの協力を得て実施している。午前の部は乳幼児、午後の部は幼児～小学校低学年が対象。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	・本館夏のスペシャルおはなし会	7月30日	本館	15名 （前年度 22名）	「読み聞かせの会「知恵袋」」出演の夏休み行事。		指定管理者実施事業
継続	・島松分館夏のスペシャルおはなし会	8月5日	島松分館	16名 （前年度 12名）	大型絵本・紙芝居などの読み聞かせを実施。		指定管理者実施事業
継続	<u>2. BALLOONおはなし会</u>	通年	本館	5回 68名・小中学生から一般（前年度 67名）	洋書絵本の原語による読み聞かせ。児童が異文化に触れ、国際感覚を養うことを目的とする。読み手は図書館員と市教委ALT。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
継続	<u>3. 家読（うちどく）推進事業</u> ・うちどくノート、ブックリストの作成・配布	通年	全館	通年	家庭で同じ本を読み、感想を話し合うことでコミュニケーションを深める「家読(うちどく)」の普及。「うちどくノート」「この本読んだ?ブックリスト2022」の作成・配布。		読書推進事業・学校図書館活動推進事業及び指定管理業務
継続	<u>4. 子ども読書の日記念事業</u> ・展示「この本読んだ? 2023」	4月8日 ～5月7日	全館	幼児から中学生	平成13年12月制定「子ども読書活動の推進に関する法律」で定められた「子ども読書の日」を広く周知。		指定管理者実施事業
	・親子のためのパベットシアター	5月7日	本館	60名（前年度47名）			
	・こども映画会	4月30日	本館	20名（前年度50名）			
継続	<u>5. ハロウィン仮装おはなし広場</u> &ぬいぐるみおとまり会	（前期なし）					指定管理者実施事業
継続	<u>6. 工作ワークショップ</u> ・ハッピーマンデーおたのしみ会	7月17日 9月18日	本館	23名 （前年度 30名）	祝日開館周知を目的とした行事。		指定管理者実施事業
継続	<u>7. えほんのせかいがひろがる！</u> <u>ニコニコ☆さつえい会</u>	9月13日	本館	13名 （前年度 2回 34名）	1歳未満の乳児対象とした絵本の世界がテーマの撮影会。		指定管理者実施事業

継続	* その他実施行事 ・ 恐怖の図書館 ～夜の謎解き図書館～	8月13日	本館	39名 (前年度 24名)	閉館後の図書館での謎解きゲーム等のイベント。		指定管理者実施事業
新規	・ 図書館なぞ解きイベント ～ひゃっか王からの挑戦状～	4月1,2日	本館	計26名	出版者が配付しているキットを使用したイベント。		
継続	・ 人形劇団クラルテ公演	9月9日	本館	56名 (前年度 54名)	関西の劇団を招いての人形劇公演。		
○図書館事業（文化集会事業）							
新規	<u>1. 作家講演会</u> ・ 川崎秋子さん講演会 「創作について」	7月15日	本館	40名	道内在住作家による講演会。		指定管理者実施事業
新規	・ 講演会 「野生動物と付き合うには」	8月27日	本館	9名	元知床博物館館長・村上隆広氏による講演会。		指定管理者実施事業
継続	<u>2. 上映会の開催</u> ・ 大人向け映画会	毎週 水曜日	本館	25回 386名・児童から一般 (前年度 223名)	上映許諾済又は著作権が発生していない映画を上映。		指定管理者実施事業 図書館所蔵資料を活用
	・ 子ども向け映画会	第2・4 土曜日	本館	11回 65名・児童から一般 (前年度80名)			
新規	・ 午前10時の映画会	6月24日	本館	一般 10名	日本映画「幕末太陽傳」を上映。		指定管理者実施事業
継続	・ 終戦の日平和祈念上映会	8月12日	本館	一般 9名 (前年度 12名)	戦争を題材とした作品を上映。		指定管理者実施事業
継続	<u>3. 図書館活用講座</u>	(前期なし)					
継続	<u>4. 大人のためのお話会</u>	4月12日 6月7日 9月13日	本館	計24名(前年度 2名)	読み聞かせサークル「青空のたね」による大人対象の事業。		指定管理者実施事業
継続	* その他実施行事（展示） ・ 石膏デッサン2 B会作品展 4月4日～16日 ・ えのぐ箱小品展 4月19～30日 ・ 山本紘正絵画作品展 5月2～14日 ・ 陽の会水彩画展 5月16～28日	通年	本館ギャラリー	一般	市内で文化活動が続けている個人、団体の発表の場。		指定管理者実施事業

	・フォトクラブ写真展示会 5月30日～6月11日 ・野鳥写真「カワセミ物語Ⅱ」 7月1～14日 ・宇宙アート 7月16～29日 ・原爆パネル展 8月1～13日 ・花とも写真展 8月24日～9月5日 ・島松絵画同好会油絵作品展 9月9～22日 ・陽の会水彩画展 9月23～30日					
新規	・夏休み水彩画教室	8月5日	本館	一般 20名	市内在住の画家・山本紘正氏を講師として迎えた事業。	
継続	・全館リレー特集展示 「本が泣いています」	6月1日 ～29日	島松分館	自由観覧	汚れ、傷み、落書き等で貸出ができなくなった本の展示。	
○障がい者等サービス						
継続	<u>1. 障がい者サービス</u> (1) 図書の音訳	通年	本館	0件・障がい者 (前年度 0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団による図書の音訳。	指定管理者実施事業
継続	(2) 郵送貸出	通年	本館	0名・障がい者 (前年度 0名)	視力に障がいを持つ方への録音図書や点訳図書の郵送貸出。	
継続	(3) 対面朗読サービス	第2・4 水曜日	本館	0件・障がい者 (前年度 0件)	恵庭市朗読赤十字奉仕団の協力により、視覚障がい者への対面朗読を実施。	
継続	(4) サピエ図書館	通年	本館	1名 10冊・障がい者 (前年度 1名 19冊)	視力に障がいをお持ちの方へ、サピエ(日本点字図書館のシステム)が持つデジータ等のダウンロードと提供を行なう。	
○図書館広報事業						
継続	<u>1. 図書館活動のPR</u> (1) 図書館だより	毎月		毎月	図書館活動のPR紙の発行。	指定管理者実施事業
継続	(2) ホームページ・Facebook	通年		通年	図書館の行催事やお知らせ、図書館活動を掲載。	
継続	(3) 図書館要覧の作成	5月		5月	図書館の各種利用状況をまとめた年報を作成。	

○図書館事業（学校へのサービス）							
継続	<u>1. 小中学校への支援</u> (1) 総合学習への支援	通年		0件 0名 (前年度 0名)	総合学習、調べ学習のための図書館団体利用の受入。		指定管理者実施事業
継続	(2) 職業体験の受入 ・実習生受入	通年		2名 (前年度 0名)	大学の図書館司書課程を履修している学生の実習受入。		
継続	・体験学習	通年		2件 18名 (前年度 0名)	図書館司書業務の体験学習の受入。		
継続	・団体利用受入	通年		団体 466名 (前年度 282名)	幼稚園、小学校等の見学など団体利用の受入。		
継続	(3) 団体貸出 ・学校への総貸出	通年		4,831冊・小中学生 (前年度 4,850冊)	学級文庫・児童生徒教職員への貸出・学校図書館での特集コーナー等、公共図書館から各小中学校へ貸出を行った冊数の総数。		指定管理者実施事業 学校配本システムを活用
継続	・学級文庫	通年		4,520冊・小中学生 (前年度 4,327冊)	前項のうち、各小中学校の学級内において利用する「学級文庫」への貸出分。		
継続	<u>2. 高校ブックライン事業</u>	通年	恵庭北高校 恵庭南高校	貸出 3冊 (31冊) 貸出 40冊 (13冊)	市立図書館の予約図書を高等学校図書館で手軽に受け取ることのできる事業。		
○協働連携事業							
継続	<u>1. 全市的読み聞かせ活動の推進</u> (1) 各種団体の育成支援	(前期なし)					
継続	(2) 読み聞かせ講習会等実施						
継続	(3) 幼稚園や保育園での 読書活動推進						
継続	<u>2. 恵庭まちじゅう図書館 事業の推進</u>	通年		42館 (前年度42館)	人とまちを育む読書条例制定を機に開始した事業。市内の様々なカフェやオフィスなどに店主や社員などのお気に入りの本を展示し、訪れた人と本の会話を楽しむ読書コミュニティ事業。		

継続	3. <u>ブックスタート事業</u> (1) ブックスタート	毎月1回	えにあす	9・10カ月児と親 6回 204部 (前年度 236部)	乳児期における利用サービスの取り組みとして、9・10ヶ月児健診に参加した絵本・絵本ガイドなどが入った「ブックスタートバック」をプレゼントする。		指定管理者実施事業
継続	(2) ブックスタートプラス	毎月1回	えにあす	1 歳6カ月児と親 6回 204部 (前年度 220部)	家庭での読書環境の継続と充実を図るため、1 歳6ヶ月児健診に参加した親子に絵本1冊と絵本ガイドをプレゼントする。		
継続	4. <u>図書館開館24時</u>	9月2日	本館	236名 (前年度 268名)	市民との協働で実行委員会を組織。図書館を深夜まで開館し、音楽会などの催しを実施。		
継続	5. <u>図書館まつり</u>	(前期なし)					
継続	6. <u>本のリサイクル市</u>	5月28日	本館	自由参加	市民から提供のあった不要本の再活用を目的に開催。		
継続	7. <u>図書館に住んでみるツアー</u>	9月23・24日	本館	6名 (前年度 16名)	市民との協働で実行委員会を組織し、泊まりこみで夜の図書館を体感する事業。		
継続	8. <u>司書の派遣</u>	通年		4名 (前年度 1名)	事例報告や講習会講師等。		
○学校図書館事業							
継続	1. <u>学校図書館活動の推進</u> (1) 学校における読書活動	通年		全13校	「ブックリスト」の配付。		指定管理者実施事業
継続	(2) 図書の共有化推進	通年		229冊 (前年度413冊)	児童生徒の求めにより、公共図書館の図書を学校図書館を通し貸出を行う。		
継続	(3) 司書教諭・学校司書の 研修会開催	6月20日	本館	23名	司書教諭と学校司書の連携、学校図書館活動の理解を深める。		
継続	(4) 朝読・家読の推進	通年		全13校	「うちどくノート」の配付。		
継続	(5) 調べる学習コンクール 開催・作品募集	7月18日 ~9月19日		298名・292作品 (前年度 355名・348作品)	図書館を利用した調べ学習の推進。		
継続	・調べる学習講習会	7月29日	本館	1名・小学生等(前年度6名)	「小中学生調べる学習コンクール」に向け、小学生を対象に調べ学習のポイントや調べ方のコツを説明。		
継続	(6) 学校図書館活動推進協議会	通年		通年	学校間のネットワーク化と学校図書館活動の充実・支援を図る。		
継続	(7) 物語定期便	通年		計13セット (各30冊)を学校間巡回	物語や科学を楽しむための本を各小中学校に定期的巡回を行う。		

【郷土資料館】

領域：郷土資料館

新規/継続	事業名	開催日	実施場所	参加人数・対象 (前年度参加人数)	事業内容	上半期決算 額(千円)	備考
新規	コレクション展「昭和のおもちゃ」	4月29日 ～5月28日 (25日間)	郷土資料館	968名	5月5日の子どもの日にちなみ、郷土資料館で収蔵している玩具資料の内、昭和期のもの約100点を紹介。	0	(小中学生 205名)
継続	カリンバ土曜講座①	5月13日	郷土資料館	21名 (前年度20名)	演題「西島松5遺跡の擦文墓について」 講師 恵庭市郷土資料館 学芸員 長町章弘	0	
継続	アイヌ文化学習見学会事業	6月17日	旭川市等	35名 (前年度39名)	市民を公募し、旭川市と鷹栖町の博物館等で現地学芸員の解説を受けて、アイヌ文化を学ぶバスツアーを実施。	229	(小中学生1名)
新規	古里チョイ散歩	6月24日	市道恵庭線	4名	郷土資料館ボランティアの会共催事業。市道恵庭線沿いの歴史的にゆかりのある場所をボランティアが説明しながら散策。	0	(小中学生 0名)
継続	アイヌ文化マスター育成事業	①7月2日 ②8月5・6日 ③9月3日	郷土資料館 釧路市阿寒等 郷土資料館	毎回6名	市内に在住する中高生のうち公募した6名が、計8回の講座や体験でアイヌ文化を学ぶ。	263	(小中学生 6名)
継続	カリンバ土曜講座②	7月8日	郷土資料館	21名 (前年度17名)	演題「演習場のはじまりについて」 講師 恵庭市郷土資料館 学芸員 大林 千春	0	
継続	「第10回 カリンバまつり」	7月22日	郷土資料館	23名 (前年度 83名)	市民を公募し、資料館学芸員を講師として勾玉作りと縄文土器作りを実施。	10	(小中学生18名)
新規	企画展「明珍鉄工所」	7月22日 ～8月27日 (30日間)	郷土資料館	577名	令和4年6月、恵庭の産業と生活を支え、125年の歴史に幕を降ろした明珍鉄工所より寄贈を受けた資料を中心に紹介。	0	(小中学生 130名)
継続	常設展展示室入替展 「戦争資料展」	8月1日 ～8月24日 (21日間)	郷土資料館	372名 (前年度 811名)	常設展示室「昭和コーナー」を一時撤収し、市民より寄贈を受けた戦争関連資料約70点を展示。	0	(小中学生68名)
継続	漁川の生きもの観察会	8月5日	漁川あかね橋上流むつみ公園駐車場付近	6名 (前年度5名)	漁川に生息する魚や水生昆虫をたも網で捕獲し、観察を行う。	0	(小中学生4名)
新規	粘土で土鈴づくり体験	8月19日	郷土資料館	15名	郷土資料館ボランティアの会共催事業。大昔の遺跡から発見されることもある土製の鈴づくりを体験。	0	(小中学生6名)
継続	カリンバ土曜講座③	9月2日	郷土資料館	15名 (前年度13名)	演題「木製品と保存科学」 講師 恵庭市郷土資料館 学芸員 杉浦正和	0	

新規	黒曜石でストラップづくり体験	9月16日	郷土資料館	23名	郷土資料館ボランティアの会共催事業。大昔の石器の材料として知られる黒曜石の破片にガラス工芸用のペンで図柄を描いて作製。	0	(小中学生15名)
継続	企画展「特別公開2023 カリンバ遺跡重要文化財 漆塗り装身具」	9月16日 ～18日	埋蔵文化財整理室	91名(前年度 0名)	年に1度、カリンバ遺跡の大型合葬墓3基から出土した漆塗り装身具の実物を公開・展示する。同時に市内遺跡ミニ展示「恵庭の遺跡から出土した縄文時代の石棒」も行った。	0	(小中学生3名)
継続	第10回カリンバ講演会	9月30日	市民会館大会議室	35名 (前年度48名)	演題「黒曜石から読み解く人類史」 講師 札幌学院大学 特任講師 大塚 宜明氏	19	
継続	ふるさと教育宅配事業	6月 ～10月	市内小学校	市内小学校全児童	郷土資料館収蔵資料の内、チョウの標本を市内の8小学校に貸出し、巡回して展示を行う。	25	

令和5年度 恵庭市教育委員会 上半期 社会教育事業報告

令和5年10月作成

編集 恵庭市教育委員会

教育部社会教育課

〒061-1498 恵庭市新町10番地

TEL 0123-33-3131 内線1711

E-mail : syakaikyouiku@city.eniwa.hokkaido.jp
